

緊急事態措置の延長について

令和3年5月28日(金曜日)発表

今日、福岡県では緊急事態措置を延長することとお願いする

内容を決めました。

緊急事態措置の期間は、6月20日(日曜日)までです。これまで

みなさんにお願いしていたことを引き続きお願いします。

【県民のみなさんへのお願い】

○必要がないときは外に出ないようにしてください。

特に20時からは外に出ないようにしてください。

また、必要がないときは他の県へ行かないようにしてください。

新しくコロナウイルスの病気になった人は少なくなっています

が、そのうち感染の力が強い変化したコロナウイルスの病気

になった人が約90%なので、早いうちにまた感染が広がるかもしれ
ません。

外へ出るときは本当に必要なのかもう一度考えて、責任をも

って行動してください。

【飲食店などへのお願い】

○飲食店などは、引き続き、お酒を出したりカラオケを使ったりすることは1日中やめてください。「お店を休む」または「お店を開けるのを5時~20時の間」にしてください。

お客様がお酒をお店に持ち込むことができる飲食店もお店を休みにしてください。

○協力してくれた飲食店は協力金がもらえます。

飲食での感染を防止するため、現在、お願いに応じない飲食店に対して、指導を行っています。お願いに応じない飲食店には、特措法(感染対策を強くしてみなさんの生活を守る法律)による「命令」をするかもしれません。そうならないよう、みなさんご協力をお願いします。

【人が集まる施設へのお願い】

○緊急事態宣言前後の土曜日・日曜日の昼間の人出(人がその場所に出ること)の状況は次のとおりです。

そとで 出るのを やめることや、 飲食店へ お店を開く時間を 短くする
ように お願いした 最初の 土曜日・日曜日（4月24日,25日）と 比べ
ました。

博多駅、地下鉄天神のまわりは、 強く お願いするごとに 人出は 減っ
ています。 商品を売っている施設の まわりは、 緊急事態宣言の後に
人出が 増えましたが、 先週に お店を 休むよう お願いした後は、
人出が とても減っています。 これは、「県内中心都市の 周りの場所で
商品を売っている施設」の まわりでも 同じ動きでした。

協力してくれている お店のみなさん ありがとうございます

○新しく コロナウイルスの 病気になる人を 減らすためには、 人出
を 減らすことが 大切です。 引き続き、 1,000平方メートルを超え
ていて 商品を売っている 施設などは、 生活に必要なものを 売ってい
る場所以外、 土曜日・日曜日に お店を 休みにすることや、 平日は お
店を 開けている時間を 20時までにするのを お願いします。

その他の1,000平方メートルを超える 人が集まる施設（映画館や
体育館、 スポーツクラブなど）は、 お店を 開けている時間を 20時ま

でとします。

イベントのときは 21時までとして、人数を制限してください。

○なお、1,000平方メートルを超えるスポーツクラブ、

ホットヨガ、ヨガスタジオへ土曜日・日曜日にお店を休みにするよう

にお願いすることは、6月1日からやめることになりました。

○協力してくれた事業者は、協力金がもらえます。

【仕事場へ行くことなど】

○事業者のみなさんは、仕事場へ行く人の数を70%減らすことを目指して、家で仕事することや自分からすすんで休みを取ることなどをしてください。仕事場へ行くときは、人と人が直接合うことを少なくするような取組みをお願いします。

【感染の状況】

○最近では、新しくコロナウイルスの病気になる人が減っていますが、1日200人くらいと、コロナウイルスの病気になった人が多くいます。

また、^{びょういん}病院の^{べっど}ベッドを^{つか}使っている^{わりあい}割合は、^{がつ}5月27日^{にちじてん}時点で、
67.9%となっており、^{おも}重たい^{びょうき}病気の^{ひと}人が^{べっど}ベッドを^{つか}使っている^{わりあい}割合は、
^{がつ}5月27日^{にちじてん}時点で47.6%となっています。

^{びょういん}病院などの^{しせつ}施設に^{あた}与える^{ふたん}負担が^{たか}高くなっています。また、^{あた}新しく
^{ころなうい}コロナウイルスの^{びょうき}病気に^{ひと}なった人のうち、^{かんせん}感染の^{ちから}力が^{つよ}強い^{へんか}変化し
た^{ころなうい}コロナウイルスの^{びょうき}病気に^{ひと}なった人が^{やく}約90%なので、^{はや}早いうちに
また^{かんせん}感染が^{ひろ}広がるかもしれません。

【^{かいじょ}解除の^{きじゆん}基準】

○^{きんきゆう}緊急^{じたいせんげん}事態宣言を^{やめる}ことについては、^{すてーじ}「ステージⅢ」^くくらいかどう
かを^{みて}、^{そうごうてき}総合的に^{けってい}決定されます。さらに、^{かんせん}感染の^{ちから}力が^{つよ}強い
^{へんか}変化した^{ころなうい}コロナウイルスの^{びょうき}病気が^{ひろ}広がっていることを^{かんが}考えなが
ら、^{すてーじ}「ステージⅡ」に^{あんていてき}安定的に^む向かっているかどうかも^{かくにん}確認して、
^{ちゅうい}注意しながら^き決めることが^{ひつよう}必要です。

^{あた}新しく^{ころなうい}コロナウイルスの^{びょうき}病気になる人と^{びょういん}病院の^{べっど}ベッドを^{つか}使ってい
る^{わりあい}割合を、特に^{とく}注意しながら^み見る^{ひつよう}必要があります。

福岡県で「ステージⅢ」の状態というのは、「新しく コロナウイルスの 病気になる人の 数が 1日180人以下」という状態が 1週間 続くこと」と、「病院のベッドを 使っている割合が 50%より 少ないこと」です。

「ステージⅡ」は、「新しく コロナウイルスの 病気になる人の 数が 1日100人以下」という状態が 1週間 続くこと」と「病院のベッドを 使っている割合が 20%より 少ないこと」です。

「ステージⅡ」に 安定的に 向かっていることを しっかりと 確認したうえで、専門家の意見を 聞いて、 決めたいと 思います。

緊急事態宣言が 終わったときに 「全て終わり」ではなく、 感染が 広がらないことが 確認できるまでは 感染が ふたたび 広がることを 防ぐため、 みなさんに 感染が 広がらないための お願いをしながら、 少しずつ 元の生活に 戻していく 必要があると 考えています。

【医療の体制】

○コロナウイルスの 病気になった人を 受け入れるための 病院の ベッドの数は、 4月19日時点の 802個から 増えていっています。

今日、新しく48個を確保し、病院のベッドの数は1,346個となりました。そのうち、重たい病気の人のためのベッドは172個となっています。

宿泊療養施設は、今日、久留米市内にグリーンリッチホテル久留米(157部屋)を開設し、合計で9施設、1,891部屋となりました。

病院のベッドについては、引き続き、緊急の時に備えて、1,480個の確保を目指し、宿泊療養施設については、2,000部屋の確保を目指していきます。

【自宅療養をする人への支援】

○現在、2,700人以上の人数になっている、自宅療養をしている人へ、新しく生活や医療に関する支援を行います。

まず、生活の支援については、6月1日から、食事などを無料で配送します。自宅療養をしている人のうち、食料の確保が難しい人へ、レトルトの食品や缶詰、スープ、消毒液などのセットを配送します。

○医療の支援については、自宅療養をしている人の中で

「コロナウイルスの病気になる前から別の病気になっているなど、特に

医療が必要な人」や「特に理由がなく宿泊療養に同意していない

人」へ、宿泊療養アドバイsteamの看護師、保健師が宿泊療養

の良いところを丁寧に説明し宿泊療養をすすめます。こちら

も、6月1日から始める予定です。

また、自宅療養をしている人で、保健所が対応できない夜の間や

休みの日に、熱が出たり、体が疲れているように感じたりするな

どの症状が出たときに、診察を受けることや相談が出来る地域の

医療機関を紹介する専門の窓口を開設します。準備をしてでき

るだけ早く開始したいと考えています。

【ワクチン接種について】

○県では、令和3年1月に新型コロナ対策本部の事務局内に

ワクチン班を置いて、医療現場で働いている人や高齢者への

ワクチン接種をする市町村を支援してきました。5月21日には、

広域接種センターの設置など広くワクチン接種が出来るようにするため、

16人体制で支援に取り組んでいます。

これからも、^{けんみん} 県民の ^{みなさん} みなさんの ^{わくちんせっしゅ} ワクチン接種を ^{はやすす} 早く進めていく
必要^{ひつよう}があります。6月1日^{がつにち}に、^{あたら}新しく「^{わくちんせっしゅすいしんしつ}ワクチン接種推進室」を ^お置い
て、^{めいたいせい}25名体制で、^{こういきせっしゅせんたー}広域接種センターで ^{せっしゅ}接種できる人^{ひと}や ^{せっしゅ}接種できる場所^{ばしょ}
などについて、^{かんが}考えていきます。

^{きんきゆうじたいそち}緊急事態措置を ^{おこな}しっかりと行い、^{かんせん}感染が ^{ふたたび}ふたたび ^{ひろ}広がらないよう
に ^{けんみん}していきます。^{けんみん} 県民のみなさんと ^{しぎょうしゃ}事業者のみなさん、^{りかい}ご理解と
^{きょうりょく}ご協力を ^{ねが}お願いします。